



新年のごあいさつ

国家公務員共済組合連合会 名城病院長

伊藤 隆之

平成25年癸巳年を迎えて皆様方にご挨拶を申し上げます。本年が安寧で皆様方一人一人にとって夢と希望に満ちた幸多き年であることを祈念いたします。

名城病院は平成24年11月6日に開院50周年を迎えました。ひとえに皆様方のお蔭であり職員一同を代表して御礼を申し上げます。昭和37年この地域の国家公務員ならびにその家族の健康の増進、福祉の向上に寄与する診療機関として開院し、地域医療に貢献し発展してまいりました。病床数は317床で、平成12年に病床数364床、地上12階地下2階建の現病院棟に建て替え今日に至って

います。

KKRホテル名古屋で11月1日に式典を行い、ご来賓として財務省東海財務局、名古屋大学医学部、愛知県医師会、名古屋市医師会、中・東・西・北区医師会、中警察署、中消防署、病診連携システム運営委員会より関係各位のご臨席を賜りました。連合会本部よりは理事長、常務理事、病院部長等、さらに連合会の近畿・東海・北陸ブロックの大手前・六甲・枚方公済・舞鶴共済・北陸・東海の名病院、名古屋共済会館より各位に臨席いただき、当職員OB名城会の会長、名誉会長、幹事、50周年記念誌にご寄稿頂いた諸先輩に

出席頂きました。

理事長の挨拶の後、東海財務局長、名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学教授、愛知県医師会会長、名古屋市医師会会長より丁寧な祝辞を頂戴し、当院が開院以来この地域の基幹病院として地域医療に貢献していること、今後も責務を果たすべくとの期待を頂戴いたしました。当職より、永年に亘るご厚情に謝辞と、更なるご支援を依頼し、今後一同力を合わせ県下でトップレベルの信頼を得られる病院を目指す決意を述べました。

平成25年は本院にとって新たな50年に向けた第一歩の年です。先達の功績を敬い、更なる医療レベルの向上に努め、信頼され、地域医療に貢献できることを誇りに頑張る所存です。よろしく申し上げます。



マスクは一階ロビー(自販機)で販売しています。

「咳(せき)エチケット」にご協力を!

咳やくしゃみをするときは、ティッシュで口と鼻をおおきましょう。

使用したティッシュは、袋などに入れて、ふた付きゴミ箱に捨てましょう。

咳やくしゃみをした後は、よく手を洗いましょう。

咳などの症状がある場合は、人のいるところでは、マスクをしましょう。

インフルエンザ、ノロウイルスは予防が肝心。厚生労働省では、基本の「うがい、手洗い」に加え、新たに「咳(せき)エチケット」を提唱しています。

皮膚科

気になるシミは皮膚科へ

皮膚の色は、なぜ黒くなるのでしょうか？

簡単に説明しますと、皮膚が黒くなるのは、紫外線から肌を守るために皮膚のメラノサイトという細胞がメラニンを作り、黒くなります。

紫外線の害は、直接目に見える、赤い日焼けといった皮膚炎だけでなく、目にみえることなく、皮膚の遺伝子自体に直接ダメージ

を与え、将来、皮膚がんを起こす可能性を高めるという怖いものです。メラニンはこの有害な紫外線を吸収してくれます。さて、ヒトにとって身を守る上で大事な機能である、メラニン産生もいいことばかりではありません。通常なら、表皮の新生とともに、ゆっくりとメラニンはなくなっていくのですが、この機能がうまくいかな

いとシミとして皮膚に残ってしまいます。一見すると同じように見えるシミでも、実は、皮膚科的には色々なシミがあります。

病名だけ列挙しますと、炎症後色素沈着、肝斑、日光黒子、

悪性黒子、雀卵斑（そばかす）など、枚挙にいとまがありません。中でも、悪性黒子は、ホクロの癌、悪性黒色腫の前段階病変といわれ、しっかりと切除し、その後、注意深く経過観察をしないといけないものです。

このシミの診断は、皮膚科医として経験をつんだ専門医が行うべきです（写真のダーモスコープという拡大鏡を用いて診断します）。

昨今のレーザー治療ブームで、美容目的の診療所が治療にあたっているところを見受けられますが、安易に受けるものではないと思っています。

気になるシミがでてきたら、まずは皮膚科専門医の診察をうけることをお勧めします。



©社団法人日本皮膚科学会

皮膚科医長
近藤泰輔

薬剤部

抗がん剤調製室が出来ました

この度、薬剤部では、抗がん剤調製室をつくり、新しい安全キャビネットを設置しました。安全キャビネットとは、抗がん剤の飛散や雑菌の混入を防ぎ、安全性を保ちながら無菌的に調製出来るものです。

以前より、旧基準の安全キャビネットを使用し、抗がん剤調

製を行っていましたが、今回、より安全で質の高い調製を行うことを目的に、現基準に則した機器導入に至りました。

抗がん剤調製の前には、投与計画が標準的なものであること、患者さんの状態に応じた投与量やスケジュールであること、抗がん剤の希釈方法や、配

合変化のチェックなどを複数の薬剤師が関わって監査しており、適正に薬物治療が行えるような体制を整えております。

今後も我々薬剤部では患者さんが、より安心して治療を受けていただけるように努力していきたいと思っています。



研
修
医
教
育

共済医学会での発表

2012年10月に広島で行われた第61回共済医学会に参加し、医師部門では研修医2名(村松洋行医師、水谷吉宏医師)が発表しました。

演題名は「名城病院における救急外来症例カンファランスの紹介—その①—概要について」と「名城病院における救急外来症例カンファランスの紹介—その②—具体的症例検討について」です。

名城病院では毎週水曜日早朝

7時30分より救急外来症例カンファランスを開催しております。2年目研修医が司会進行、1年目研修医が経験した症例の提示を行い、診断に至る過程での、鑑別診断や検査方法の選択のディスカッションを行い、指導医が助言をするという形態です。頭痛、胸痛、腹痛、呼吸困難、意識消失などの様々な訴え、症状で救急外来を受診される患者さんの病態を素早く観察し、問診、身体所見から考えら



山名大吾 放射線診断科部長

れる診断名を思い浮かべ、血液や画像検査にて検証し、確定診断に結び付けるという一連の流れを、毎週のカンファランスを通じて学ぶわけです。

いつも研修医諸君に申し上げていることは、「研修医だから、60点の診断・治療しかできませんなどという言い訳は、まったくありえない」ということです。患者さんからすれば100点以上の医療行為をしてもらわなければ困るわけです。

カンファランスと実践の繰り返いで、医師としての技量が上達します。患者さんが安心して受診できる病院をめざして、その一環として研修医教育に力を入れています。



村松洋行 医師



水谷吉宏 医師

放射線診断科部長

 山
名
大
吾

 10
階
療
養
病
棟

 藤
本
小
夜
子

10階 療養病棟紹介

10階療養病棟は、医療保険適応型の病棟で、病床数47床を有しています。従って、介護保険の申請を行ってなくても安心して療養生活がおくれるようになっています。

当病棟は、色々な科の患者さんが入院されていますが、多くは整形外科の術後のリハビリをおこなっている方が70%を占め、在宅へ向け日々の日常生活を通してADL^{*1}の拡大・QOL^{*2}の向上を目指しリハビリを行っている患者さんの援助を行っています。残りの30%は内科、循環器科、脳神経外科等の患者さ

んです。一般病棟とは違い長期入院の方がみえます。

私たち療養病棟スタッフは、患者さんがゆったりとした気持ちで療養に専念できるよう心がけています。また少しでも楽しんでいただくこと、看護師と介護士が協力しレクリエーションを企画して毎週木曜日に貼り絵、ボーリング、魚釣り、カレンダー作りといろいろな企画を考えて患者さんに参加して頂いています。

春には、護国神社へ花見、秋には能楽堂まで紅葉狩りへと、一人で病院外へ出かけることが

出来ない患者さんに、少しでも外の空気に触れていただくため、院外レクリエーションも企画して少しでも癒しになればとスタッフ一同頑張っています。

また、入院時より患者・家族とコミュニケーションをとりソーシャルワーカーと連携してスムーズに家庭復帰または施設・病院への転院ができるよう退院支援にもスタッフ24名が協力して取り組んでいます。

今後も「親しまれ、信頼され、喜ばれる」病院づくりを目指してスタッフ一同努力していきます。

*1 日常生活動作

*2 生活の質

医
事
課

開放型病床の開設について

当院では11月1日より開放型病床を開設いたしました。

今後は開業医の先生方と協力し、より一層、地域医療に貢献してまいります。わかりにくい制度でもありますので、Q&A方式で簡単に説明させていただきます。

Q 開放型病床とは何ですか？

A 国は昭和53年より医療機関の機能分担と共同利用を促進する観点から開放型病院という制度を導入しています。

地域の開業医が診察している患者さんに特殊な検査等の高度医療や入院治療の必要が生じた場合に開放型病院に患者を紹介し、病院の医師と共同で診察できる、地域に開かれた病院のことをいい、当院でも開放型病院を目指し、従来から開業医の先生方にご利用いただいている医療機器に加え、入院病床も共同してご利用いただけるよう、開放型病床を開設いたしました。

Q 開放型病床を利用すると何が違いますか？

A 開放型病床は開業医の先生と当院の医師が共同して治療にあたるためのベッドです。患者様の同意が前提となりますが、ご同意いただいている場合には、入院中、開業医の先生が当院にお見えになって当院の医師と共同して治療にあたられます。

その場合、共同指導料という形で660円（健康保険自己負担3割の場合）費用が発生しますが、室料差額については、共同利用の観点から3人床は無償、個室は半額の5,250円となります。

Q どういった場合、開放型病床を利用できますか？

A 利用に当たっては、かかりつけの開業医の先生からの紹介が必要となりますので、かかりつけ医とご相談ください。

また、全ての診療科において開放型病床をご利用いただけるわけではありません。疾患によっては、ご利用いただけない場合もございますのでご承知おきください。

医
事
課
長

木
村
隆
秀

編
集



「聴雨寒更盡 開門落葉多」これは唐の詩僧である無可上人の禅語で「雨を聴いて寒更に尽き、門を開けば落葉多し」と読みます。「雨音を聴いていたら夜が更け、夜明けに門を開けると辺り一面に木の葉が落ちていた。雨音と思って聴いていたのは、木の葉が当たる音だった」という意味の禅語で、茶席の掛け軸などには下の句の「開門落葉多」のみが使われることが多いそうです。また「門を開く」には「悟りを開く」という意味もあるとのこと。現在の名城病院はきれいな落ち葉に囲まれています。私が悟りを開くことは当分なさそうです。（木村 晃）

後
記



名城病院診療等のご案内

ホームページはこちら

<http://www.meijohosp.jp>

診療科目

内 科・循環器科・小児科（小児循環器）
外 科・整形外科・心臓血管外科・脳神経外科
皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科
歯科口腔外科・神経内科

診察受付時間

[新患受付] 午前 8:30 ~ 11:30 まで
[再来受付] 午前 8:00 ~ 11:30 まで

面会時間

[一 般] 午後 0:30 ~ 8:00 まで
[新 生 児] 午後 0:30 ~ 8:00 まで（授乳時間を除く）
[I C U] 午後 0:30 ~ 4:30 まで
（家族のみ） 午後 5:00 ~ 8:00 まで

※生花の病室への持込は、感染予防のためご遠慮願います。

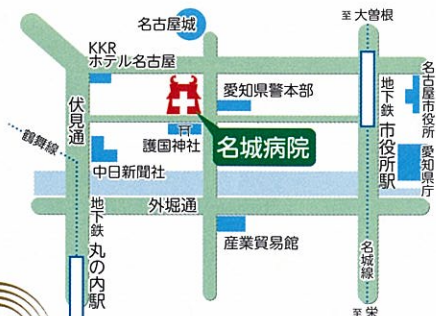
診療案内

[休 診 日] 土曜日・日曜日・祝日
年 末 年 始（12月29日～1月3日）
創 立 記 念 日（11月6日）

所在地

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-3-1
TEL (052) 201-5311 FAX (052) 201-5318

お問合せは、
・ 午後の診療等、詳しくは、医事課まで（内線 2132）
・ 病診連携に関しては、病診連携室まで（内線 2151）
医療機関の方へ
・ 医療福祉に関しては、医療福祉相談室まで（内線 5105）



名城病院は、病院機能評価の認定を受け、よりよい医療を提供できるよう努力しています。